

1. はじめに

この度は、本製品をご購入頂き、誠にありがとうございました。ご使用前に本書をご覧ください、正しく取り付けてください

警告

本製品はDC12VおよびDC24V兼用です。製品仕様範囲外の電源電圧で使用しないで下さい。火災・故障の原因になります。

本製品の取付は本書に従い、正しく確実に取り付けして下さい。故障や事故の原因になります。

本製品は、-30℃～65℃の温度範囲で使用が可能です。その範囲を超えて使用した場合、正常に動作しない可能性があります。また、ステータスインジケータ以外は直射日光の当たる場所に設置はできません。

本製品は電波法に基づく技術基準適合証明を受けております。分解・改造等は絶対にしないで下さい。不法改造を行った場合、法令により罰せられることがあります。

本製品は大音量アラームを使用しています。人が近くにいる時は、むやみに鳴らさないで下さい。急性音響外傷等をおこす恐れがあります。

注意

本製品を故意に分解したり改造しないで下さい。

本製品に過度の衝撃や振動、圧力を加えないで下さい。

本製品はシガープラグから給電される電力で内蔵バッテリーに充電しています。エンジン始動時にシガープラグがシガーソケットに正しく接続されていることを必ず確認して下さい。また1週間以上車両を使用しなかった時はエンジンを1時間以上始動し、充電してからご使用下さい。

本製品はマイクロバスタイプ車両のみ対応です。ワゴンタイプ車両に使用すると車外警報の音量が不足する場合があります。

本製品の主装置 からケーブルを抜く場合は、必ずコネクタ部分を持って行ってください。

2. 内容物



主装置
(車外アラーム内蔵)

1台



シガープラグ/ケーブル

1式



無線式確認ボタン

1台



ステータスインジケータ

1台



SOSボタン

1台

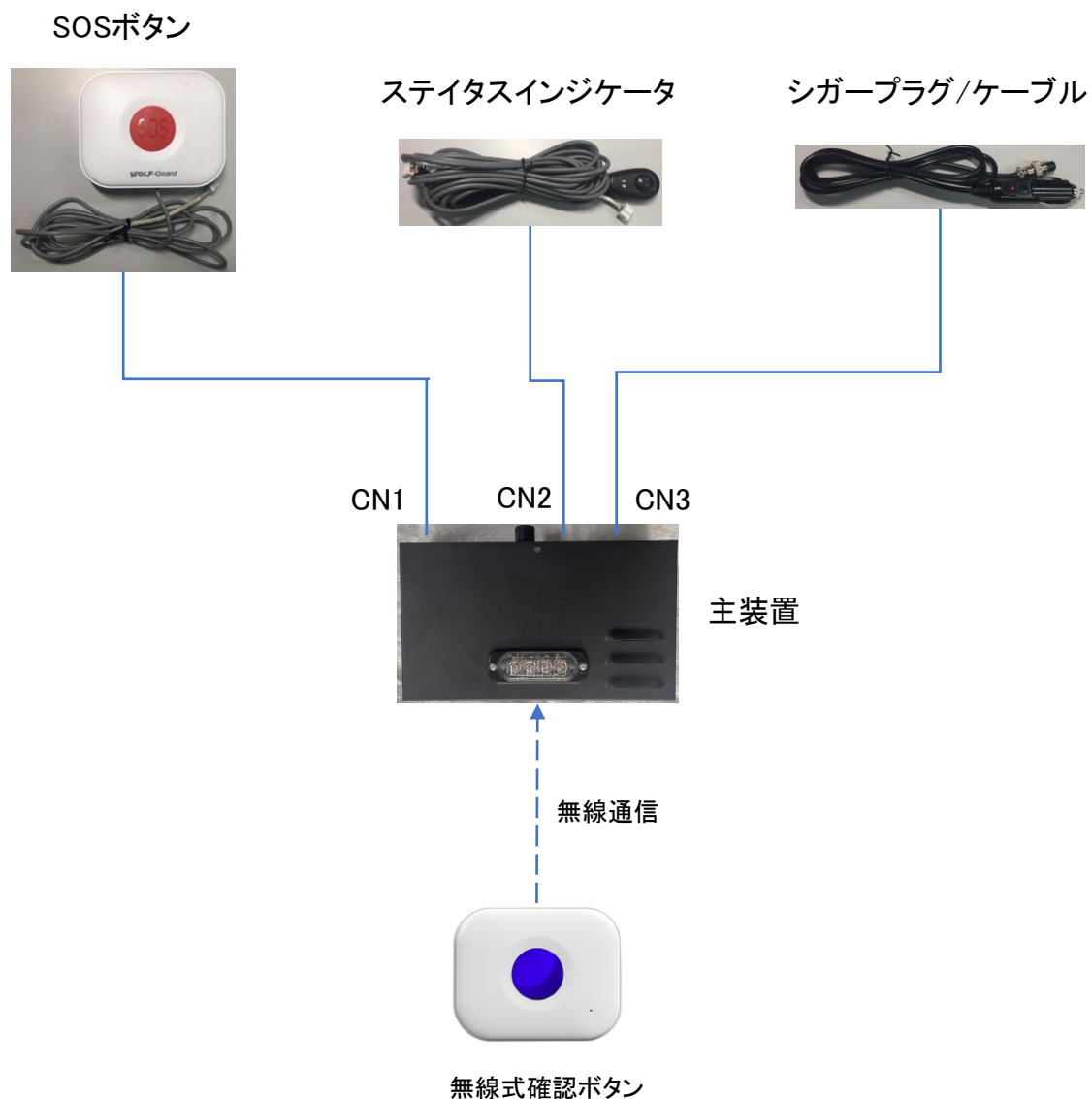
エンジン始動時に
青色LEDが点灯または
点滅しない場合、
本装置は故障して
います

注意シール

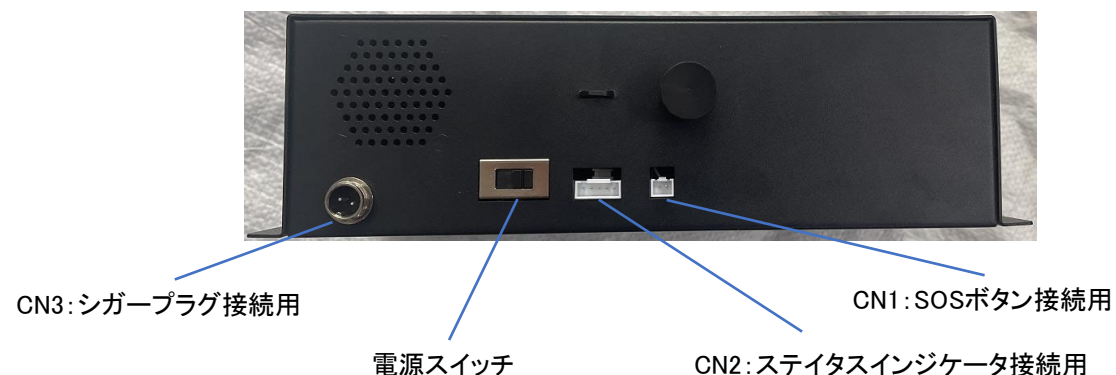
1枚

- ・取付部材(ケーブルクランプ、両面テープ) 1式
- ・単3乾電池 2本
- ・説明書(本書) 1部
- ・本製品販売・使用時の注意事項 1部
- ・点検整備要領 1部
- ・保証書 1部

3. 結線図



4. 主装置コネクタ



5. 主装置の取付



エンジン始動時に
青色LEDが点灯また
は点滅しない場合、
本装置は故障して
います

電源喪失の注意事項を
記したシールを運転手
等から明確に見える位
置に貼り付けます

主装置は直射日光の当
たらぬエンジンカバー上
部等に両面テープ等で固
定して下さい、もしくは結
束バンドやビスで实实在
と固定して下さい

シガープラグのケーブル
を主装置のCN3に接続し、
シガーソケットにプラグを
接続して下さい

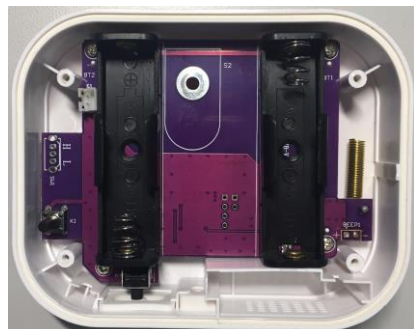
主装置の向きは、車外に
音が届く様、横に向けて
設置して下さい。

ケーブルがたるまない様、
ケーブルクランプで实实在
り固定し、余長分は束ね
て下さい

※ 設置後は運用前にエンジンをかけて約1時間以上充電してからご使用ください

6. 無線式確認ボタンの準備

裏ブタのネジ4本を
外して裏ブタを取
り外します



単3乾電池2本を
セットし、ネジ4本
で裏ブタを取り付
けます

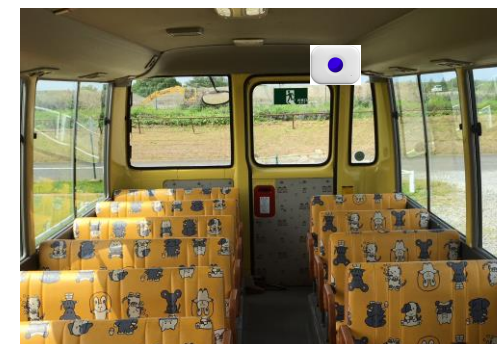


10回/日使用で約2年使
用可能です、設置2年後
もしくは電池残量低下
警報があった際は直ち
に乾電池を交換してくだ
さい



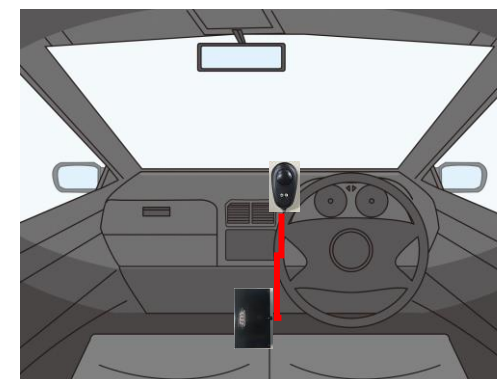
7. 無線式確認ボタンの取付

車内後部の、園児の手の
届かない高いところに両
面テープで取り付けて下
さい



8. ステイタスインジケータ(LED)の取付

ステイタスインジケータ
(LED)は運転手からよく見
える位置に両面テープで
取り付けて下さい



ケーブルをCN2に接続し
ます。ケーブルがたるまな
い様、ケーブルクランプで
しっかりと固定し、余長分
は束ねて下さい

9. SOSボタンの取付

SOSボタンは園児が緊急
時のみ押せる位置(セン
ターコンソール裏等)に両
面テープで取り付けて下
さい

ケーブルをCN1に接続し
ます。ケーブルがたるまな
い様、ケーブルクランプで
しっかりと固定し、余長分
は束ねて下さい



1. はじめに

本製品は、園児の車内置き去りを完全に防止できるものではなく、ヒューマンエラー防止の補助的な役割をはたすものです。降車確認は管理者責任の元、確実に実施し、本製品の機能のみに依存しないようにして下さい。

警告

- ・本製品の使用中、装置や配線の固定が緩い場合は、再度しっかりと取り付けて下さい。
- ・車外警報(ホーン)を長時間鳴動させた場合、内蔵バッテリーが上がる可能性があります。
- ・本製品は、-30℃～65℃の温度範囲で使用が可能です。その範囲を超えて使用した場合、正常に動作しない可能性があります。また、ステータスインジケータ以外は直射日光の当たる場所に設置はできません。
- ・本製品はシガープラグから給電される電力で内蔵バッテリーに充電しています。エンジン始動時にシガープラグがシガーソケットに正しく接続されていることを必ず確認して下さい。また1週間以上車両をご使用されない時はエンジンを1時間以上始動し、充電してからご使用下さい。

注意

- ・本製品を防水ではありません。水分が付着しない様にして下さい。水分が付着した場合は乾いた布等でただちに拭き取って下さい。
- ・本製品の仕様や形状は品質向上のため予告なしに変更されることがあります。
- ・本製品はマイクロバスタイプ車両のみ対応です。ワゴンタイプ車両に使用すると車外警報の音量が不足する場合があります。

ガイドライン適合のための規定

本装置の確認ボタンは無線方式を採用しており、電波法等の規定に適合しています。

本装置が自動車に取り付けられた状態において、その車両は道路運送車両の保安基準(昭和26年運輸省令第76号)の技術上の基準に適合しております。

本装置は、作動を停止している際に自動車の性能に影響を及ぼすおそれがないものであり、かつ、当該自動車の安全な運行に影響を及ぼす恐れがない様設計されています。

本装置は、自動車に取り付けられた状態において、当該装置の故障又はその電源の故障により、当該自動車の安全な運行に影響を及ぼす恐れはありません。

本装置は、運転手等が容易に作動を停止できないように設計されています。主装置の電源スイッチはメンテナンス時以外、特殊な工具を用いないとOFFにできません。

本装置及びその構成部品並びにこれらの装置により制御される装置は、運転手等の誤操作等により簡単に壊れる設計ではありません。

本装置は、製作者の指示に従って取り付けられた状態において、適当な耐用期間にわたり車内の環境に耐えることができるように、次の点に注意して設計及び製造されています。

- ・当該装置の取付けの際のリード線の断線、接点の安全等
- ・当該装置の取付けの際の自動車の電気回路の電気特性への悪影響
- ・当該装置の取付けの際の保護等級(防水・防塵性能)、耐候性
- ・当該装置の振動に対する耐性

2. 製品仕様

型式	CAPS-189A
主な機能	降車時確認式置き去り防止 救助要請ボタンによる車外警報 装置点検機能
取り付け可能な車両	マイクロバスタイプ車両 ※ワゴンタイプ不可
主装置電源電圧	主装置動作電源:DC12V 充電電圧:DC12V～24V
主装置消費電力	通常時12W、車外警報時最大85W
許容電圧変動範囲	±20%(DC9.6V～28.8V、シガーソケット)
車内警報音	約70dB(音声による警報、実測)
車外警報音	約120dB(単体実測)
エラー検知項目	断線検知機能 電源喪失検知機能 ボタン接点固着検知機能
主装置寸法	約 W 257 mm x D 150 mm x H 71 mm
主装置重量	約 1870 g
無線式確認ボタン寸法	約 100 mm x 88 mm x 30 mm
無線式確認ボタン重量	約 125 g(乾電池含む)
無線式確認ボタン用電池	単3乾電池 2本
無線式確認ボタン技適番号	 R 217-230866
ステータスインジケータ寸法	約 28 mm x 47 mm x 20 mm
ステータスインジケータ重量	約 15 g
SOSボタン寸法	約 100 mm x 88 mm x 30 mm
SOSボタン重量	約 70 g
動作温度	-30～65℃
保護特性	主装置/IP40 無線式確認ボタン/IP54 ステータスインジケータ/IP40 SOSボタン/IP54
対振動特性	IEC 60068-2-64

3. 基本操作方法



4. 車内降車確認方法

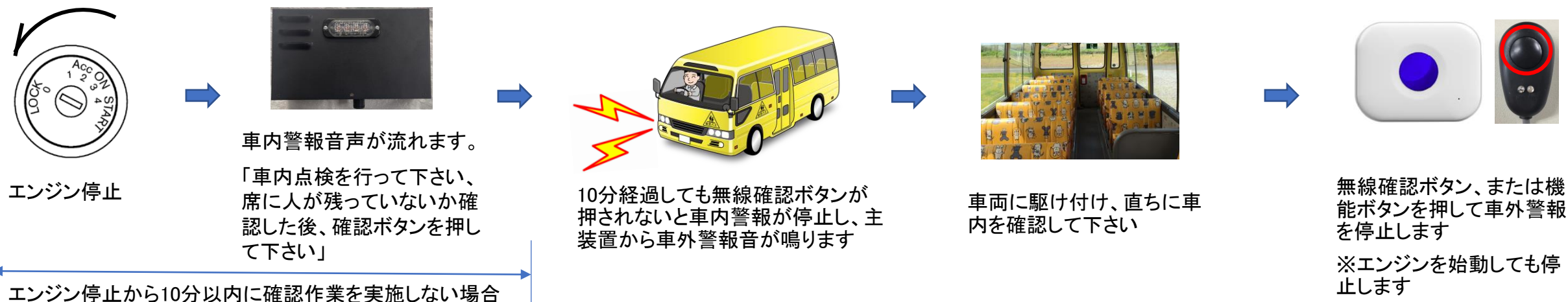
エンジン停止後に車内警報(音声)が流れます。運転手等が全座席を確認しながら車両後部に移動し、無線確認ボタンを押して車内警報を停止させます。



エンジン停止から10分以内に確認作業を実施

5. 確認忘れ警告機能

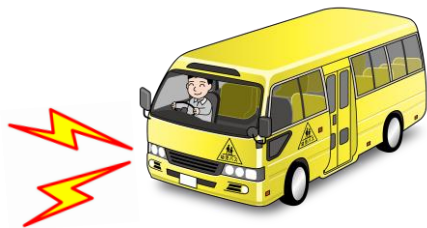
万一、運転手等が10分以内に無線確認ボタンを押さなかった場合、車外警報が鳴ります。



6. 救助要請方法



無線確認ボタンを押し、確認作業完了後、救助要請状態になります



取り残された園児がSOSボタンを押すと主装置から車外警報が鳴動します



直ちに車両に駆け付け、園児を保護して下さい

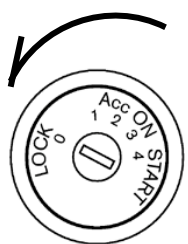


無線確認ボタン、または車外警報停止ボタンを押して車外警報を停止します

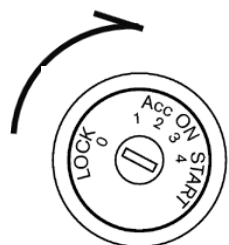
※エンジンを始動しても停止します

7. 車両メンテナンス時

※ 車両の給油時やメンテナンス時に置去り防止機能を行わない時のみ操作を行って下さい。



エンジン停止



ACCポジション

又は



主装置の電源スイッチをマイナスドライバー等でOFFにします。

※1週間以上車両を運行しない場合は電源スイッチをOFFにして下さい。内蔵バッテリーがバッテリー切れになる場合があります。

8. 各装置の作動状態説明

エンジン始動時にシステムチェックを実施します。

・システムが正常な場合、青色LEDが点灯もしくは点滅します

青色LED点灯:システム正常/バッテリー満充電状態、青色LED点滅:システム正常/バッテリー充電中

・断線検知時 :ステータスインジケータが断線した場合、主装置から警告音声が流れます

SOSボタンが断線した場合、赤色LEDが点滅し警告音声が流れます

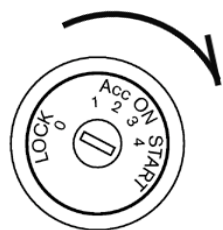
・電源喪失時 :内蔵バッテリーに異常がある場合、赤色LEDが点滅し警告音声が流れます

シガープラグが抜けている場合、赤色LEDがスローストロボ点滅します(※エンジン停止後72時間)

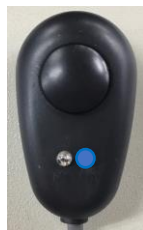
・確認装置の確認操作位置での固着時:無線確認ボタンが押下された状態が連続している状態の時、赤色LEDが点滅し警告音声が流れます

9. 定期点検

※ 月に1回以上、下記手順で点検を行って下さい



エンジン始動



青色LED点灯(内蔵バッテリー満充電)または点滅(内蔵バッテリー充電中)



音声「システムが正常に起動しました、安全運転を心がけましょう」



青色LED3秒点灯、その後赤色LED3秒点灯



音声「点検モードを開始します、後部の確認ボタンを押してください」



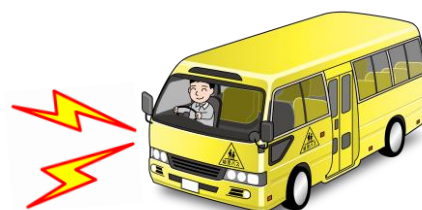
確認ボタンを押す



音声「確認ボタンの信号を受信しました、次にSOSボタンを押してください」



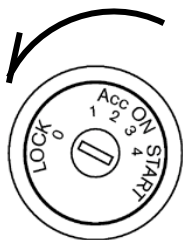
SOSボタンを押す



5秒後に車外アラームが一瞬鳴る



音声「点検モードを終了します」



エンジン停止



システムがスタンバイ状態になり点検完了

10. 各装置の作動状態表

	エンジン始動時		エンジン停止後			
	バッテリー満充電	バッテリー充電中	車内確認中	確認ボタン押下時	未確認10分後	確認後
青色LED	点灯	点滅	点灯	消灯	消灯	消灯
赤色LED	消灯	消灯	消灯	消灯	点滅	消灯
車内警報(音声)	「システムが正常に起動しました、安全運転を心がけましょう」		「車内点検を行って下さい、席に人が残っていないか確認した後、確認ボタンを押して下さい」を繰り返す	「確認ボタンの信号を受信しました」	—	—
車外警報(ホーン)	—	—	—	—	鳴動(1sec ON、5sec OFFのサイクルを20分間繰り返す)	SOSボタン押下時、鳴動(1sec ON、5sec OFFのサイクルを20分間繰り返す)

11. ステータスインジケータの説明

LEDの状態	エンジンの状態	システムの状態	対応方法
青色LED消灯	始動時	システム異常	シガープラグの接続を確認して下さい、シガープラグの接続に問題ない場合はただちに使用を停止し、購入先にお問い合わせ下さい
青色LED点灯	始動時	システムチェックOK バッテリー満充電	異常なし
青色LED点滅	始動時	システムチェックOK バッテリー充電中	異常なし
赤色LED消灯	始動時	システムチェックOK	異常なし
赤色LED点滅	始動時	内蔵バッテリー電源遮断または配線切れ SOSボタン配線切れ 確認ボタンが押されたまま	ただちに使用を停止し、購入先にお問い合わせ下さい
赤色LEDスロ一点滅	始動時	シガープラグがら給電されていない	シガープラグの接続を確認して下さい
青色/赤色LED同時点灯	問わず	無線確認ボタンペアリング時のみ	※ 確認ボタン交換時のみ使用

12. アフターサービスについて

- ・万一、本製品に故障が生じた際は当社保証規定に則り修理を致します。
- ・本製品をご購入、取付後、製品保証書に必要事項を記入の上、記載の宛先までコピーをご返送下さい。

13. 保証期間

- ・本製品の無償保証期間は1年です。

販売・取付時に車両の管理者等に説明して下さい。

14. サポート問い合わせ先

本製品の取付方法や取り扱い方法、修理依頼についてのお問い合わせは下記までお願い致します。

〒341-0018 埼玉県三郷市早稲田4-10-8

株式会社ASK TRADING

サポートHP：http://cepsa.jp/okizari_boushi

Mail：support@asktrading.co.jp

TEL：048-951-5822（月～金 9:00～17:00、祝祭日を除く）

15. 製造元

株式会社ASK TRADING

〒341-0018 埼玉県三郷市早稲田4-10-8

保証規定

1. 保証期間内に取扱説明書などの注意書きに従って正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、点検・修理をご依頼ください。
2. 保証期間内でも次の場合には有償修理となります。
 - a) 製品取扱説明書に記載されていない、または弊社の承諾を受けない、不完全または不当な設置、保守、サービス、修理を行った場合
 - b) 製品取扱説明書に記載されていない操作上の調整を行った場合
 - c) 外見上の損傷
 - d) 弊社製品が改修または不正変更された場合
 - e) 弊社製品が、天災、誤用、濫用、過失、事故、通常の損耗や劣化、不適正な環境（電力の急増、水害、熱害等を含む）や管理の欠如によって損傷した場合
 - f) 弊社製品の機種番号や製造番号が変更、摩滅、消滅している場合
 - g) 消耗品（バッテリー、乾電池、テープ、ヒューズなど）
 - h) 中古品として購入した製品、および弊社が明示的に製品に関する保証義務を放棄している製品
 - i) 弊社以外の製品またはソフトウェアに起因する不具合または故障
 - j) 正規販売店・再販業者以外から購入した製品
 - k) 設計、製造、材料の欠陥に関係なく生じたその他いかなる原因による損傷
4. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。